

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
幼児教育研究会Ⅳ	2	後期	演習	1	大迫 千佳子
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <p>テーマ「発達に応じた運動遊び」</p> <p>幼児の運動発達を理解し、発達年齢に応じた運動遊びを保育活動に取り入れることにより育ちに適した運動遊びを計画実践することができる。このことから、適した遊びを通して幼児理解が深まり保育者と幼児との関係性が豊かなものとなる。</p>					
<p>○授業の概要</p> <p>幼児の発達年齢における基本動作を授業や教本などで学ぶ。実践活動として、運動遊びの主な手段で「サーキット・伝承・模倣」等があるがこれらの遊びのねらいと活動方法を参考資料などで研鑽しながら立案し実践活動の取り組みを進める。チームの協調性と思いやりを大切に保ち、目的意識を一つにして学生の主体的で意欲的な発想で活発に取り組むこととする。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回：保育現場学習準備</p> <p>    【事前学修】現場学習に向けた計画及び準備</p> <p>    【事後学修】活動に向けた取り組み</p> <p>第2回：現場実践振り返り（写真整理・反省・道具整理）</p> <p>    【事前学修】振り返りと改善点などの記録</p> <p>    【事後学修】子どもフェスティバルに向けた討議</p> <p>第3回：子どもフェスティバル準備</p> <p>    【事前学修】活動にむけたねらいと目標の立案</p> <p>    【事後学修】活動準備（テーマ設定・計画・役割り分担作業）</p> <p>第4回：子どもフェスティバル準備</p> <p>    【事前学修】活動にむけたねらいと目標の立案</p> <p>    【事後学修】活動準備（テーマ設定・計画・役割り分担作業）</p> <p>第5回：子どもフェスティバル準備</p> <p>    【事前学修】活動にむけたねらいと目標の立案</p> <p>    【事後学修】活動準備（テーマ設定・計画・役割り分担作業）</p> <p>第6回：子どもフェスティバル準備</p> <p>    【事前学修】活動にむけたねらいと目標の立案</p> <p>    【事後学修】活動準備（テーマ設定・計画・役割り分担作業）</p> <p>第7回：子どもフェスティバル準備</p> <p>    【事前学修】活動にむけたねらいと目標の立案</p> <p>    【事後学修】活動準備（テーマ設定・計画・役割り分担作業）</p> <p>第8回：子どもフェスティバル活動</p>					

【事前学修】 活動内容の確認及び役割り分担・環境構成の確認と調整

【事後学修】 実践活動（チーム調和のとれた取り組み・参加幼児の観察及び 安全面確保）

第9回：子どもフェスティバル活動

【事前学修】 活動内容の確認及び役割り分担・環境構成の確認と調整

【事後学修】 実践活動（チーム調和のとれた取り組み・参加幼児の観察及び 安全面確保）

第10回：フェスティバル活動の振り返り

【事前学修】 取り組み後の片付け作業

【事後学修】 活動計画をもとに実践内容を振り返り、記録用紙にまとめる。

第11回：保育現場学習準備（指導案作成）

【事前学修】 現場学習に向けた計画及び準備

【事後学修】 活動に向けた取り組み

第12回：現場実践に向けた準備計画（道具作成・指導計画・打ち合わせ）

【事前学修】 現場学習に向けた計画及び準備

【事後学修】 活動に向けた取り組み

第13回：現場実践活動

【事前学修】 活動計画の確認及び修正・環境構成確認

【事後学修】 実践活動（記録・動画撮影など）

第14回：現場実践

【事前学修】 活動計画の確認及び修正・環境構成確認

【事後学修】 実践活動（記録・動画撮影など）

第15回：現場実践振り返り（写真整理・反省・道具整理）

【事前学修】 振り返りと改善点などの記録

【事後学修】 子どもフェスティバルに向けた討議

第15回：抄録集作成とまとめ

【事前学修】 過去の抄録集を参照し記録の方法を学ぶ

【事後学修】 抄録集記録の完成

○テキスト 随時配布

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省・フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省・フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館

「幼児運動指針」文科省

「子どもの発達分かる本」（龍谷大学教授 金子龍太郎氏 ・ 藤女子大学準教授 吾田 富士子氏）

「子どもの運動遊び」（松本短期大学 柳沢秋考氏）

「3~5歳児の自信を育む運動あそび 非認知能力がぐんぐん伸びる」

○学生に対する評価

目標の達成度（50%） 受講態度（20%） 受講へ取り組み（30%）